

盆地

村上 ますえ

盆地の夕陽は

あつけなく山の端に身を沈める

茜の雲を空に散らして

川向こうのぼつりと立つ

田舎町に不似合いな高層マンション

世間並みに ここにもバブルは及んだ

そして はじけた

未完成の黒い建物の行方を案じた

いまでは人が住み慣らし

そんなこともあつたんだと

思う人ささえない

過疎の波は確実に押し寄せ

活路を模索する盆地の

昔に変わらぬ空

川は茜の雲を映して

今日も流れている

